

Volvo Construction Equipment
Building Tomorrow



L150H L180H L220H

ボルボ ホイールローダ 24.1-33.1t 299-373hp



進化し続けるボルボ

ボルボ初のホイールローダ発表から50余年。以来、さらに洗練され、業界に革新をもたらす建設機械とともに、比類なき生産性と効率をお届けしてきました。

1954

パラレルリフトアームシステムおよびクイックカップラー付きアタッチメントブラケットを搭載した世界初のホイールローダ、H-10を発表。

1973

直噴ターボエンジンを初めて搭載したホイールローダ、ボルボBM1641

世界初の実質的低公害ディーゼルエンジンを建設機械に採用（1974年）

1981

世界初のオートマチック変速機構（オートマチックパワースhift）およびロードセンシング油圧技術を発表

1988

コンフォートドライブコントロール

1990

ブームサスペンションシステム

特許取得済みトルクパラレルリンク（1991年）

よりインテリジェントに、 よりパワフルに、より素早く

新しいHシリーズのL150、L180およびL220は、前モデルの精悍なデザインをそのままに、最先端の革新的技術を追加。さらに高い生産性と燃費効率を実現しました。現場での幅広い要求に応えるべく、ボルボのホイールローダに期待される信頼性と品質はもちろんのこと、最新の機能をご活用いただけます。



2009

ボルボのアタッチメントブラケット基準が採用される (ISO 23727)

2010

オペティシフト
ケアトラック

2016

受賞歴のあるボルボCo-Pilotをベースにしたロードアシスト

2017

次世代オペティシフト

第2世代ロードセンシング油圧機構
- 特許出願中

お客さまと長く走り続けるために

皆さまを支援する信頼のパートナーとして、ボルボは各現場に最適な建設機械でお客さまをサポートします。機械のパフォーマンスを補完する設計がなされた豊富なラインアップのアタッチメント。さらに、事業の収益性を高めるための一連のサービスとともに、お客さまニーズに合わせて最適化されたパッケージを提供いたします。



よりインテリジェントなオペレーション

ボルボの最先端技術を惜しみなく投入した画期的なL150H、L180HおよびL220Hホイールローダ。次世代オプティシフトを採用することでパワーアップを図るとともに、機能面でも大幅にアップグレードされました。生産性がさらに向上し、Gシリーズと比べ燃費効率が最大15%アップしました。

燃費効率を最大15%改善

少ない燃料でより多くの仕事をこなすHシリーズ。Gシリーズと比較すると燃費効率が最大15%アップしました。次世代型オプティシフトを採用し、エンジンを出力アップ。アタッチメントの最適化を図るとともに、新開発の乾式駐車ブレーキを採用することで、引きずり抵抗を限りなくゼロにし、燃費効率向上に貢献しています。



リバース・バイ・ブレーキング

快適な運転を約束するリバース・バイ・ブレーキング(RBB)機能を採用(ボルボ特許取得)。機械の各コンポーネントへの負荷を軽減することで、寿命を延ばします。RBBは、機械を方向転換しようとしたときに減速する機能で、エンジン回転数を下げて自動的に主ブレーキをかけることにより、ドライブレインへの負荷を軽減します。



高出力・低燃費なボルボエンジン

Hシリーズホイールローダに搭載されたパワフルなボルボエンジンは、最新の排ガス規制に対応。サイクルタイムを短縮する一方で燃費効率を向上させ、Gシリーズと比較して高出力、高トルクを実現しています。



ECOペダル

機械の摩耗を抑え、燃費効率を引き上げるボルボ独自のECOペダル。アクセルの過剰な踏み込みに対し、ペダルを機械的に押し戻すことにより、経済的な運転を促します。





次世代 オプティシフト

サイクルタイムを短縮し、燃料消費を削減するために、次世代オプティシフトでは機械のロックアップ機能をカスタマイズすることができます。リバース・バイ・ブレーキング機能と、ロックアップ機構付き新開発トルクコンバーターを技術的な改良を加えて統合。エンジンとトランスミッションの間でダイレクトドライブ機構を構築しています。



ロード アシスト

±2%の精度を誇る動的荷重測定システム「ロードアシスト」で、機械の生産性を最大限に引き出します。10インチ型「ボルボ・コ・パイロット」タッチパネルにより、移動済み資材の重量をモニターし、作業段階を容易に管理することが可能。データを保存し、遠隔でアクセスすることができます。さらに、ケアトラックを使用すれば、機械の燃費効率を追跡することも可能です。*ボルボ・コ・パイロットはオプションとなります。ケアトラックのサービスの利用には別途通信機器の搭載と通信契約が必要になります。

すべては「生産性」のために

作業の効率化を重視して設計されたL150H、L180HおよびL220Hには、新開発トランスミッションとともに、アップグレードを図った技術を採用。Gシリーズと比べ生産性が10%向上しました。

生産性を最大10%アップ

安定性と効率を極めたHシリーズホイールローダには、エンジンとアクスルとのマッチングを考慮して設計された新開発トランスミッションが搭載されています。新開発コンバータは、トルク出力を引き上げることで低速でのパフォーマンスを向上しています。機敏な加速とスムーズな動作を得るために、ギア段の数を減らしました。



サイクルタイムの短縮

次世代ロードセンシング油圧機構で、サイクルタイムを短縮。アタッチメント操作の反応が素早くなり、ブームの上げ・下げ速度が改善しました。



快適さと生産性向上を両立

機械のカスタマイズでは、レバー操作をシングルレバーかマルチレバーを選択することで精度の高い油圧制御が行えます。好みの操作反応に応じ、2通りの油圧モードから選択。各作業のポテンシャルを最大限に引き出します。



バケットレベリング機能

新開発バケットレベリング機能で、作業の生産性をさらに向上。ダンプ位置からでも、巻き込み位置からでも、バケットを自動的に水平位置に戻し、オペレータの労力を軽減します。



ボルボ純正アタッチメント

ボルボのホイールローダは、各種目的別専用アタッチメントを装着することで、最大限にその威力を発揮します。機械の仕様にマッチした寸法・設計（リンクアームの形状、ブレークアウト、つり上げ力など）のアタッチメントとともに、信頼の一体化ソリューションを実現します。最適なアタッチメントが見つからない場合、個々のニーズに合わせてオーダーメイドが可能です。

リハンドリング

ボルボの新ラインアップ「リハンドリングバケット」で、最大5%の生産性向上を。バケットの設計に改良を加え、積み込み作業がさらに容易になりました。凸状のスピルガードを採用し、「こぼれ」も最小限に抑えています。こぼれ防止や衝撃の吸収には、変速ギアや速度に応じて自動的に起動するブームサスペンションシステムが威力を発揮します。



ログハンドリング

力強いリフト力と前傾チルト力で、木材の運搬作業で最適な安定性が得られるよう設計。用途に合わせ、汎用グラブプル、ソーティンググラブプル、積み下ろしグラブプルの中からお選びください。



スラグハンドリング

高温のスラグを取り扱う際、オペレータと機械を保護するよう、特別設計されたオプション装備やアタッチメントをご用意しています。



ブロックハンドリング

力強いリフト力により、対象物のハンドリングで最適な安定性が得られるオプション装備をご用意。ブロックフォーク、ブレーカタイン、レーキなど多様な堅牢設計アタッチメントの中からお選びいただけます。



“ ”

「L220Hならば、採石場から27トンのブロックを積み込み場所まで運ぶことも難しくありません。」
ジュゼッペ・サンナ（イタリア・オロゼーイ、Marmi Daino Real生産部門部長）



トルクパラレル リンケージ

現場の高い要求に応える強度を実現するため、ボルボ独自のトルクパラレル（TP）リンケージを採用。持ち上げ範囲全体にわたって高いブレイクアウトトルクと究極の平行移動を可能にしています。このリンケージにより積み込み作業の安定化を図るとともに、バケットのすくい作業が容易になりました。長期間性能を維持できるよう、リフティングアームの各ピンにダブルシーリングを採用しています。

タフ & インテリジェント

燃費効率を最大15%低減

- 次世代オブティシフト
- エコペダル
- リバース・バイ・ブレーキング
- 新開発乾式Pブレーキ

アップタイム

- 高剛性のフレームとセントラルヒンジ
- キャブのチルト角度 -30°または70°
- 電動エンジンフード
- ブレーキ摩耗インジケータ
- 外付けブレーキ
- 交換可能なブリーザフィルタ



安心のサポート

- ボルボ純正パーツ
- オペレータ研修
- 予防保全モニタリング

ボルボ純正アタッチメント

- 独自のトルクパラレルリンケージ
- ブロックの取り扱い
- スラッグの取り扱い
- 木材の取り扱い
- リハンドリング - 生産性を最大5%アップ



生産性を最大10%アップ

- 新開発ロードセンシング油圧機構
- 新開発トランスミッションおよびギア比改良
- バケットレベリング機能
- ロードアシスト
- シングルレバーまたはマルチレバーの選択

オペレータを考慮した設計

- 新開発調整可能シート
- 新開発後方ミラー
- 3通りの油圧モード
- コンフォートドライブコントロール (オプション)
- レーダー探知システム (オプション)
- リモコンドアオープン(オプション)



「ボルボの機械を選んだことは、とても賢明な決断でした。」
ウェイン・フリュー(英国Albion Stone社・オペレータ)



オペレータに 選ばれる理由

カテゴリー最高峰の快適キャブを採用。新開発調整可能シートをオプションで装備することができます。オプション装備のリモコンドアオープナでドアを開き、昇降しやすくなったステップで安全にキャブから乗り降りすることができます。

オペレータを考慮した設計

お客様のフィードバックをもとに、お客様のためにつくられたL150H、L180H およびL220H。一連の新機能でオペレータを支援します。作業の生産性を向上させるために、お客様のニーズに合わせてキャブをカスタマイズすることが可能です。

視認性

視認性を向上するために、Hシリーズのホイールローダに新開発後方ミラーを採用。さらにオプション装備のリアビューカメラシステムを装備することも可能です。カメラと連動するレーダー検知システムにより、接近してくる物体に対して視覚的、聴覚的に注意を促します。オペレータや整備士から視認しやすくなるよう、キャブに取り付けられた手すりを橙色に色分けしています。



コンフォートドライブコントロール

コンフォートドライブコントロールをオプションで装備すると、オペレータの疲労を軽減して生産性を向上することができます。このインテリジェント機能により、小型レバーで機械を運転することが可能。ペースの速いトラックへの積み込み作業で、特に効果を発揮します。



オペレータ研修

ホイールローダの効率的な運転方法を身に付けることで、生産性の向上や燃料節約につながります。ボルボのオペレーター研修では、業界でベストプラクティスとされる方法で指導しています。



アップタイム

過酷な現場で求められる強度を実現。L150H、L180HおよびL220Hは長期にわたってお使いいただけます。整備のしやすさと、ディーラの予防保全サポートにより、機械の製品寿命を最大限に引き伸ばします。

耐久性を高める設計

耐久性を念頭に置いて設計されたHシリーズのホイールローダは、ボルボのパワートレインと相性が抜群の高剛性フレーム構造を採用しています。油圧駆動式冷却ファンがコンポーネントの温度を制御。自動的に反転させ、冷却ユニットのクリーニングを行うことができます。耐用年数を延ばすために、ブレーキを外側マウント方式にし、フロントとリアのアクスルを油却方式で冷却します。



予防保全モニタリング

予防保全モニタリングで、機械を止めることなく作業を継続して行えます。ボルボは自社で運営するアップタイムセンターからお客さまの機械の状態を遠隔で管理し、故障を予測し、発生する前に対処します。予防的モニタリングを活用することで、不測のダウンタイムを削減し修理費用を最小限に抑えることができるため、お客様は現場の作業に集中することができます。*ケアトラックサービスが必要になります。



安心のサポート

生産性と機械のアップタイムを維持していただくため、各種ボルボ純正部品をとりそろえています。パーツは全て保証付きで、需要に応じてすぐにご用意できます。柔軟なメンテナンス・修理プランをご用意しておりますので、万が一のときでも迅速に対応することができます。





「品質、信頼、サービスの良さでボルボの機械を選びました。」
Gebroeders Den Hartog社CEOジェラルド・デン・ハールトツグ（オランダ）



業界トップクラスの 整備のしやすさ

整備作業を簡素化するため、ボルボのキャブは30°または70°の角度に傾けることができます。さらにエンジンフードは電動で開閉します。車輪に装着されたブレーキ摩耗インジケータで、常にブレーキ状態を確認。整備のタイミングを逃すことがありません。砂ほこりや水分がコンポーネントに侵入することを防ぐために、各コンポーネントから離れた位置に交換可能なブリーザフィルターを設けています。

ボルボ L150H、L180H、L220H 製品詳細

エンジン

V-ACT Stage IV/Tier 4F 13リットル、直列6気筒24バルブターボディーゼルエンジン、オーバーヘッドカムシャフトおよびユニットインジェクタ式電子制御噴射ポンプ。交換可能な湿式シリンダライナー、バルブガイド、およびバルブシートを採用。スロットルは電子制御方式でフットペダルまたはオプションのハンドスロットルで行います。
 エアクリーナ: 2段階
 冷却システム: 静圧、電子制御ファン、空冷式インタークーラー

L150H

| | | |
|------------------------|-------|-------------|
| エンジン | ボルボ | D13J |
| 最高出力発生回転数 | r/min | 1 300 |
| SAE J1995グロス値 | kW | 220 |
| | hp | 299 |
| ISO 9249、SAE J1349ネット値 | kW | 220 |
| | hp | 299 |
| 最大トルク発生回転数 | r/min | 1 000 |
| SAE J1995グロス値 | Nm | 1 960 |
| ISO 9249、SAE J1349ネット値 | Nm | 1 957 |
| 経済的運転範囲 | r/min | 800 - 1 600 |
| 排気量 | リット | 12.80 |

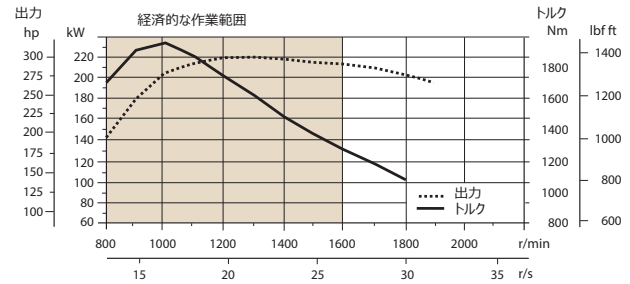
L180H

| | | |
|------------------------|-------|---------------|
| エンジン | ボルボ | D13J |
| 最高出力発生回転数 | r/min | 1 300 - 1 400 |
| SAE J1995グロス値 | kW | 246 |
| | hp | 334 |
| ISO 9249、SAE J1349ネット値 | kW | 245 |
| | hp | 333 |
| 最大トルク発生回転数 | r/min | 1 000 |
| SAE J1995グロス値 | Nm | 2 030 |
| ISO 9249、SAE J1349ネット値 | Nm | 2 024 |
| 経済的運転範囲 | r/min | 800 - 1 600 |
| 排気量 | リット | 12.80 |

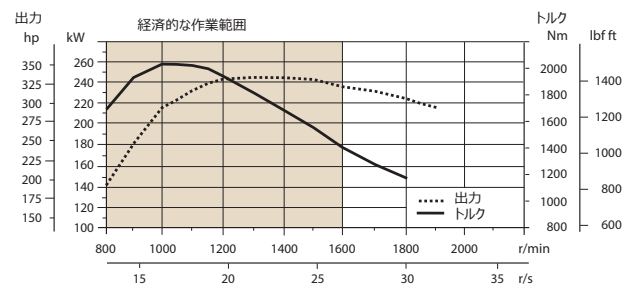
L220H

| | | |
|------------------------|-------|---------------|
| エンジン | ボルボ | D13J |
| 最高出力発生回転数 | r/min | 1 300 - 1 400 |
| SAE J1995グロス値 | kW | 274 |
| | hp | 373 |
| ISO 9249、SAE J1349ネット値 | kW | 273 |
| | hp | 371 |
| 最大トルク発生回転数 | r/min | 1 100 |
| SAE J1995グロス値 | Nm | 2 231 |
| ISO 9249、SAE J1349ネット値 | Nm | 2 220 |
| 経済的運転範囲 | r/min | 800 - 1 600 |
| 排気量 | リット | 12.8 |

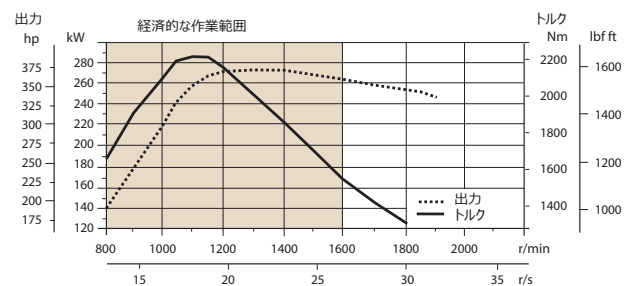
L150H



L180H



L220H



ドライブトレイン

トルクコンバータ: 単段
 トランスミッション: ボルボ カウンターシャフトトランスミッション、シングルレバー制御。変速が速くてスムーズなリレス幅変調 (PWM) バルブ。ロックアップ付きトルクコンバータ
 トランスミッション: フルオート1-4段シフトのボルボ オートマチックパワーシフト (APS)およびAUTOを含む4つの異なる変速プログラムが選択できるモードセレクト。
 アクスル: プラネタリハブリダクションおよび延性铸铁製アクスルハウジングを備えたボルボのフル浮動式ドライブシャフト。固定式フロントアクスル、独立懸架式リアアクスル。フロントアクスルに100%ディファレンシャルロックを装備。オプション装備: Limslipリア。

| | | L150H | L180H | L220H |
|-------------------|---------|-------------|-------------|-------------|
| トランスミッション | ボルボ | HTL 223 | HTL 223 | HTL 310 |
| トルク倍増、ストール比 | | 2.09:1 | 2.09:1 | 2.02:1 |
| 最高速度、前進/後退 | | | | |
| 1速 | km/h | 6.1 | 6.1 | 6.7 / 6.6 |
| 2速 | km/h | 12.6 | 12.6 | 11.6 / 11.4 |
| 3速 | km/h | 23.5 | 23.5 | 21.7 / 21.4 |
| 4速 | km/h | 38 | 38 | 36.5 / 36.1 |
| タイヤサイズ | | 26.5 R25 L3 | 26.5 R25 L3 | 29.5 R25 L4 |
| フロントアクスル/リアアクスル | ボルボ/AWB | 40B/40C | 40B/40B | 50/41 |
| リアアクスル振動 | ± ° | 15 | 15 | 15 |
| 地上高 | mm | 610 | 610 | 600 |
| 振動時 | ° | 15 | 15 | 15 |

電気系統

セントラル警告システム: セントラル警告灯およびブザー付きコントロールユニット電気系統は、以下の機能に使用されます: - 重大なエンジンの故障 - ステアリングシステム低油圧 - エンジン過速度警告 - 通信不良(コンピュータの故障)。ギアが入っているとき、セントラル警告表示灯およびブザーは以下の機能に使用されます。- エンジンオイル圧力低下 - エンジンオイル高温 - 吸気高温 - 冷却液低下 - 冷却液高温 - クランクケース高圧 - トランスミッションオイル圧力低下 - トランスミッションオイル高温 - ブレーキ圧力低下 - パーキングブレーキ作動中 - ブレーキチャージ故障 - 油圧オイル量低下 - 油圧オイル高温 - 使用中のギアに対する速度超過 - フロントおよびリアアクスルにおけるブレーキ冷却オイル高温。

| | | L150H | L180H | L220H |
|------------------|-----|----------|----------|----------|
| 電圧 | V | 24 | 24 | 24 |
| バッテリー | V | 2 x 12 | 2 x 12 | 2 x 12 |
| バッテリー容量 | Ah | 2 x 170 | 2 x 170 | 2 x 170 |
| コールドクランキング容量、近似値 | A | 1 000 | 1 000 | 1 000 |
| オルタネータ定格 | W/A | 2 280/80 | 2 280/80 | 2 280/80 |
| スタータモータ出力 | kW | 7 | 7 | 7 |

ブレーキシステム

主ブレーキ: 窒素封入アキュムレータを装備したボルボ デュアルサーキットシステム。外側マウント油圧式、完全密封油冷循環型湿式ディスクブレーキ。コントロールユニットにより、ブレーキ使用時にトランスミッションを自動的に切断するよう設定可能です。
 パーキングブレーキ: 乾式ディスクブレーキ。ばね式ブレーキ、計器パネルのスイッチで電磁油圧リリースを行う。
 二次ブレーキ: 充電式アキュムレータ付きデュアルブレーキ回路。1回路またはパーキングブレーキで全ての安全要件を満たす。
 規格: ブレーキシステムはISO3450の要件に適合。

| | L150H | L180H | L220H |
|-----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| ホイールごとのディスクブレーキ数(前後輪) | 1/1 | 1/1 | 2/1 |
| アキュムレータ | 2 x 1.0 + 3 x 0.5 | 2 x 1.0 + 1 x 0.5 | 2 x 1.0 + 1 x 0.5 |

キャブ

計器類: 重要な情報は全て、オペレータの視野内に集中配置。コントロールモニタリングシステム用ディスプレイ。
 ヒーターおよびデフロスタ: 外気用フィルタ付きヒーターコイルおよび可変11速自動ファン。ウィンドウ全てにデフロスタベント装備。
 オペレータ用座席: 調整可能サスペンションおよび巻き取り式シートベルト付きオペレータ座席。座席はキャブ後部壁面および床面に固定。シートベルトのリトラクターからの反動をシートレールで吸収。
 規格: キャブは、転倒時保護構造 (ROPS) (ISO 3471)および落下物保護構造 (FOPS) (ISO 3449)の規格に適合。キャブは、ISO6055 (オペレーターオーバーヘッドプロテクション-産業用トラック) およびSAE J386 (オペレーター用拘束装置) に適合。
 この機械に空調システムが装備されている場合、冷媒にR134aを使用。温室効果ガスであるフロンガスR134aが含まれています。地球温暖化係数1.430 t(Co2基準)。

| | L150H | L180H | L220H |
|-----------------------------|---------------------|-------|-------|
| 非常口: 緊急時は窓を割るための緊急用ハンマーを使用。 | | | |
| 換気 | m ³ /min | 9 | 9 |
| ヒーター容量 | kW | 16 | 16 |

リフトアームシステム

リフティング範囲全域にわたる高いブレークアウトトルクと平行動作のトルクバラレルリンケージ(TPリンケージ)。

| | L150H | L180H | L220H |
|-----------|-------|-------|-------|
| リフトシリンダ数 | 2 | 2 | 2 |
| シリンダボア | mm | 160 | 180 |
| ピストンロッド直径 | mm | 90 | 90 |
| ストローク | mm | 784 | 788 |
| チルトシリンダ | | 1 | 1 |
| シリンダボア | mm | 220 | 240 |
| ピストンロッド直径 | mm | 110 | 120 |
| ストローク | mm | 452 | 480 |

ボルボ L150H、L180H、L220H 製品詳細

油圧系

システム供給: 可変容量型ロードセンシングアキシャルピストンポンプが2基。ステアリング機能が常に優先されます。
 バルブ: 複動2方向スプールバルブ。メインバルブは電磁式。
 リフト機能: バルブのポジションは次の4通り——上昇、維持、下降、および浮動。誘導/磁石式自動ブームキックアウトはオン/オフ切り替え可能で、最大リーチから最高リフティング高さまでの範囲内で位置を調節可能。
 チルト機能: バルブには、ロールバック、ホールド、およびダンブの3つの機能があります。誘導/磁石式自動チルトは任意のバケット角度で調節可能。
 シリンダ: 全機能に複動シリンダ採用。
 フィルタ: 10ミクロン (絶対値) フィルタカートリッジで全流量フィルタリング。

| | | L150H | L180H | L220H |
|----------------------------------|-------|-------|-------|-------|
| 最大作動圧力、作動油圧系用第1ポンプ | MPa | 29 | 29 | 29 |
| 流量 | l/min | 180 | 217 | 252 |
| | MPa | 10 | 10 | 10 |
| エンジンスピードで | r/min | 1 900 | 1 900 | 1 900 |
| 最大作動圧力、ステアリング、ブレーキ、パイロットおよび作動油圧系 | MPa | 31 | 31 | 31 |
| 流量 | l/min | 202 | 202 | 202 |
| | MPa | 10 | 10 | 10 |
| エンジンスピードで | r/min | 1 900 | 1 900 | 1 900 |
| 最大作動圧力、ブレーキ用および冷却ファン系用第3ポンプ | MPa | 25 | 25 | 25 |
| 流量 | l/min | 83 | 83 | 83 |
| | MPa | 10 | 10 | 10 |
| エンジンスピードで | r/min | 1 900 | 1 900 | 1 900 |
| パイロットシステム、作動圧力 | MPa | 3.5 | 3.5 | 3.5 |
| サイクルタイム | | | | |
| 上げ | 秒 | 5.9 | 6.4 | 6.8 |
| 傾斜 | 秒 | 2 | 1.8 | 1.6 |
| 下げ、空時 | 秒 | 3.7 | 3.3 | 3.2 |
| サイクルタイム合計 | 秒 | 11.6 | 11.5 | 11.6 |

ステアリングシステム

ステアリングシステム: ロードセンシング静圧屈折式ステアリングシステム供給: 可変容量型ロードセンシングアキシャルピストンポンプから優先供給されます。
 ステアリングシリンダ: 複動シリンダが2基。

| | | L150H | L180H | L220H |
|------------|-------|-------|-------|-------|
| ステアリングシリンダ | | 2 | 2 | 2 |
| シリンダボア | mm | 100 | 100 | 100 |
| ロッド直径 | mm | 60 | 60 | 60 |
| ストローク | mm | 390 | 525 | 525 |
| 作動圧力 | MPa | 21 | 21 | 21 |
| 最大流量 | l/min | 202 | 202 | 202 |
| 最大屈曲 | ± ° | 37 | 37 | 37 |

作動油の補充

整備箇所へのアクセスしやすさ: エンジンルーム全体を覆う大型の電動式ボンネットで容易に開閉。交換寿命の長いフルイドフィルタおよびコンポーネントプリーザエアフィルタ。データのモニター、記録および分析が可能で、トラブルシューティングに活用可能。

| | | L150H | L180H | L220H |
|----------------|---|-------|-------|-------|
| 燃料タンク | l | 366 | 366 | 366 |
| DEF/AdBlue®タンク | l | 31 | 31 | 31 |
| エンジン用クーラント | l | 55 | 55 | 55 |
| 油圧オイルタンク | l | 156 | 156 | 226 |
| トランスミッションオイル | l | 48 | 48 | 48 |
| エンジンオイル | l | 50 | 50 | 50 |
| フロントアクスルオイル | l | 46 | 46 | 77 |
| リアアクスルオイル | l | 55 | 55 | 71 |

騒音レベル

| | L150H | L180H | L220H |
|-----------------------------------|-------|-------|-------|
| ISO 6396/SAE J2105で規定するキャブ内の騒音レベル | | | |
| LpA | 69 | 70 | 70 |
| ISO 6395/SAE J2104で規定する車外の騒音レベル | | | |
| LwA | 108 | 108 | 109 |

仕様

タイヤ L150H、L180H: 26.5 R25 L3タイヤ L220H: 29.5 R25 L3タイヤゆがみ: 標準

| | | 標準ブーム | | | ロングブーム | | |
|------------------|----|-------|-------|-------|--------|-------|-------|
| | | L150H | L180H | L220H | L150H | L180H | L220H |
| B | mm | 7 070 | 7 190 | 7 480 | 7 570 | 7 620 | 7 800 |
| C | mm | 3 550 | 3 550 | 3 700 | 3 550 | 3 550 | 3 700 |
| D | mm | 480 | 480 | 530 | 470 | 490 | 530 |
| F | mm | 3 580 | 3 580 | 3 730 | 3 570 | 3 590 | 3 730 |
| G | mm | 2 134 | 2 134 | 2 135 | 2 157 | 2 133 | 2 133 |
| J | mm | 3 920 | 4 060 | 4 230 | 4 490 | 4 560 | 4 600 |
| K | mm | 4 340 | 4 470 | 4 660 | 4 900 | 4 970 | 5 020 |
| O | ° | 58 | 57 | 56 | 59 | 55 | 56 |
| Pmax | ° | 50 | 49 | 48 | 49 | 49 | 48 |
| R | ° | 45 | 45 | 43 | 48 | 48 | 44 |
| R ₁ * | ° | 48 | 48 | 47 | 53 | 53 | 49 |
| S | ° | 66 | 71 | 65 | 61 | 63 | 63 |
| T | mm | 93 | 131 | 119 | 149 | 207 | 121 |
| U | mm | 520 | 570 | 600 | 640 | 660 | 680 |
| X | mm | 2 280 | 2 280 | 2 400 | 2 280 | 2 280 | 2 400 |
| Y | mm | 2 960 | 2 960 | 3 150 | 2 960 | 2 960 | 3 150 |
| Z | mm | 3 510 | 3 810 | 4 050 | 3 960 | 4 180 | 4 380 |
| a ₂ | mm | 6 790 | 6 790 | 7 100 | 6 790 | 6 790 | 7 100 |
| a ₃ | mm | 3 820 | 3 820 | 3 960 | 3 820 | 3 820 | 3 960 |
| a ₄ | ±° | 37 | 37 | 37 | 37 | 37 | 37 |

* 位置認識SAE

バケット: L150H: 4.0 m³ GP STE P T SEG

L180H: 4.6 m³ GP STE P T SEG

L220H: 5.2 m³ GP STE P T SEG

L150H 販売コード: WLA80713

作動重量 (ロギングcw 1 140 kgを含む) : 25 660 kg

運転荷重: 7 700 kg

L180H 販売コード: WLA80027

作動重量 (ロギングcw 1 140 kgを含む) : 28 470 kg

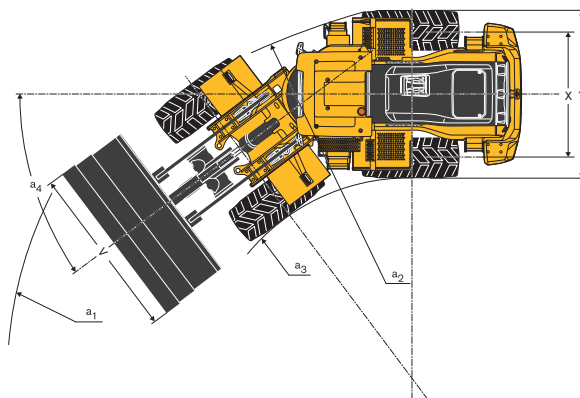
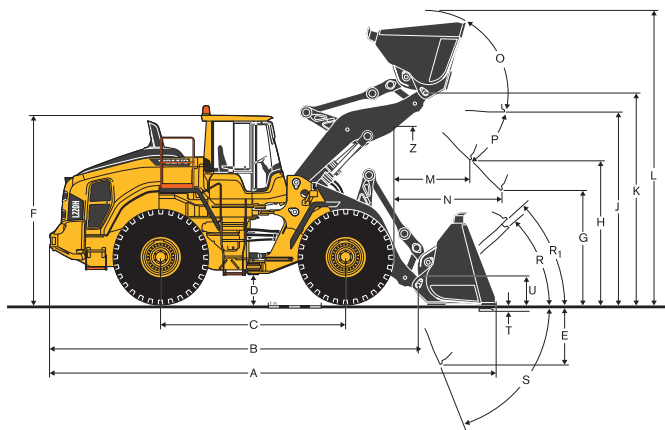
運転荷重: 8 710 kg

L220H 販売コード: WLA80852

作動重量 (ロギングcw 870 kgを含む) : 32 810 kg

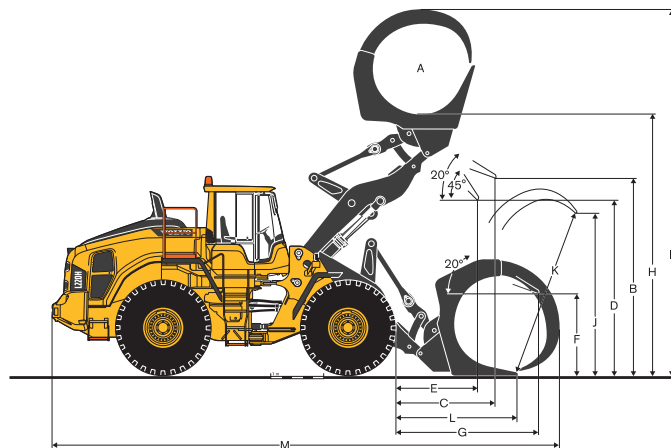
運転荷重: 10 080 kg

該当する場合、仕様および寸法はISO 7131、SAE J732、ISO 7546、SAE J742、ISO 14397、SAE J818に準ずる。












タイヤ L150H、L180H: 775/65 R29 L3 | タイヤ L220H: 875/65 R29 L4

| | | L150H | L180H | L220H |
|---|----------------|-------|-------|--------|
| A | m ² | 3.1 | 3.5 | 4 |
| B | mm | 3 660 | 3 870 | 3 920 |
| C | mm | 2 110 | 2 150 | 2 270 |
| D | mm | 2 960 | 3 150 | 3 160 |
| E | mm | 1 650 | 1 720 | 1 780 |
| F | mm | 1 630 | 1 700 | 1 640 |
| G | mm | 2 930 | 3 040 | 3 230 |
| H | mm | 4 990 | 5 170 | 5 350 |
| I | mm | 7 270 | 7 610 | 7 730 |
| J | mm | 3 080 | 3 370 | 3 620 |
| K | mm | 3 340 | 3 710 | 3 940 |
| L | mm | 2 290 | 2 410 | 2 630 |
| M | mm | 9 680 | 9 980 | 10 380 |



仕様

L150H

| タイヤ 26.5 R25 L3 | リハンドリング | | | | 一般用途 | | | 岩石*** | 軽量素材 | ロングブーム* ム* | |
|--------------------|---|---|---|---|---|--|---|---|---|---------------|--------|
| |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | |
| | 4.0 m ³ STE P BOE | 4.4 m ³ STE P BOE | 4.8 m ³ STE P BOE | 5.2 m ³ STE P BOE | 4.0 m ³ STE P T SEG | 4.4 m ³ STE P T SEG | 4.5 m ³ STE P T SEG | 3.5 m ³ SPN P T SEG | 6.8 m ³ LM P | | |
| 体積、積み込み ISO/SAE | m ³ | 4.0 | 4.4 | 4.8 | 5.2 | 4.0 | 4.4 | 4.5 | 3.5 | 6.8 | - |
| 110%積み込み係数における体積 | m ³ | 4.4 | 4.8 | 5.3 | 5.7 | 4.4 | 4.8 | 5.0 | 3.9 | 7.5 | - |
| 静的安定限界総荷重、直線 | kg | 20 500 | 20 230 | 19 950 | 19 800 | 18 100 | 17 690 | 17 670 | 18 730 | 16 360 | -3 550 |
| 35°旋回時 | kg | 18 320 | 18 050 | 17 780 | 17 630 | 16 190 | 15 780 | 15 760 | 16 730 | 14 520 | -3 270 |
| 全旋回時 | kg | 18 070 | 17 810 | 17 530 | 17 380 | 15 970 | 15 560 | 15 550 | 16 500 | 14 310 | -3 230 |
| ブレークアウト力 | kN | 201.3 | 191.7 | 183.2 | 182.7 | 202 | 192 | 184 | 188.0 | 140.0 | 9 |
| A | mm | 8 600 | 8 680 | 8 750 | 8 750 | 8 790 | 8 860 | 8 930 | 8 850 | 9 230 | 520 |
| E | mm | 1 230 | 1 300 | 1 360 | 1 370 | 1 400 | 1 460 | 1 520 | 1 450 | 1 790 | 10 |
| H**)) | mm | 3 020 | 2 970 | 2 920 | 2 920 | 2 890 | 2 850 | 2 800 | 2 870 | 2 620 | 570 |
| L | mm | 5 720 | 5 770 | 5 880 | 5 870 | 5 880 | 5 990 | 6 040 | 5 970 | 6 140 | 570 |
| M**)) | mm | 1 220 | 1 270 | 1 320 | 1 320 | 1 360 | 1 410 | 1 450 | 1 420 | 1 700 | -20 |
| N**)) | mm | 1 800 | 1 830 | 1 860 | 1 860 | 1 880 | 1 910 | 1 930 | 1 930 | 1 960 | 450 |
| V | mm | 3 200 | 3 200 | 3 200 | 3 400 | 3 230 | 3 200 | 3 000 | 3 230 | 3 200 | 0 |
| a ₁ 旋回円 | mm | 14 640 | 14 670 | 14 700 | 14 890 | 14 750 | 14 760 | 14 600 | 14 800 | 14 940 | 340 |
| 作業重量 | kg | 25 090 | 25 300 | 25 500 | 25 620 | 24 090 | 24 450 | 24 420 | 25 320 | 24 920 | 410 |

*) 4.0 m³ GP STE P T SEGバケットで測定 注: 本表はボルボ純正部品のみ適用されます。

**) バケット爪の先端またはボルトオンの先端で測定。ダンプ角度45°のときダンプ高さからバケット先端まで測定。(スベードノーズバケットは42°)

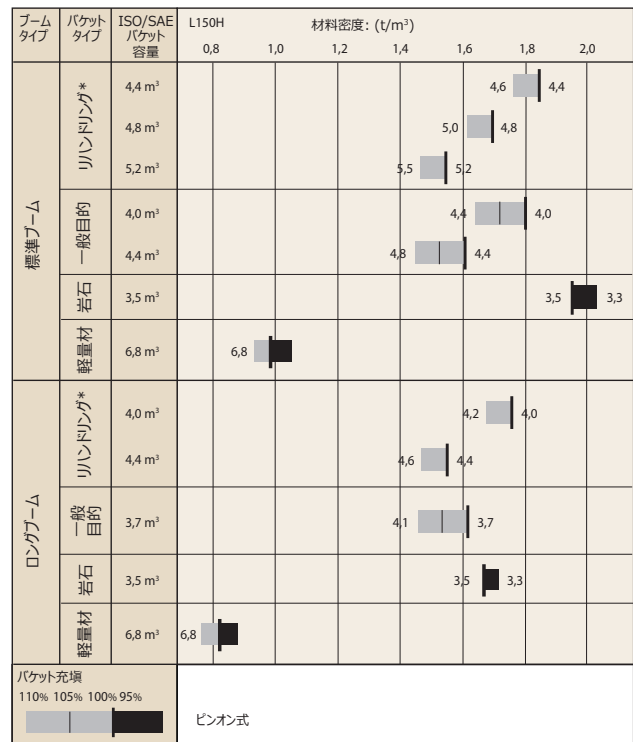
**) 26.5 R25 L5 タイヤで測定

バケット選定用チャート

バケットの選択は、資材の密度および予想されるバケット積み込み係数によって異なります。実際のバケット容積は、オープンバケット設計、全ポジションのロールバック角度、およびバケット積み込み性能などを含む T P リンケージの特性により、定格容積を上回る場合があります。この例では標準ブームの構成を表しています。例: 砂および砂利。詰め込み係数 ~ 105%。密度 1.6 t/m³。結果: 4.0 m³ のバケットは 4.2 m³ を運搬可能。最適な安定性を確保するためにも、バケット選定用チャートを必ず確認してください。

| 資材 | バケット積み込み、% | 資材の密度、t/m ³ | ISO/SAE バケット容量、m ³ | 実際の容量、m ³ |
|------|------------|-------------------------|-------------------------------|-------------------------|
| 土/粘土 | ~ 110 | ~ 1.6 ~ 1.5 | 4.0 4.4 | ~ 4.4 ~ 4.8 |
| 砂/砂利 | ~ 105 | ~ 1.6 ~ 1.5 | 4.0 4.4 | ~ 4.2 ~ 4.6 |
| 骨材 | ~ 100 | ~ 1.8 ~ 1.7 ~ 1.5 | 4.4 4.8 5.2 | ~ 4.4 ~ 4.8 ~ 5.2 |
| 岩石 | ≤ 100 | ~ 1.7 | 3.5 | ~ 3.5 |

岩石用バケットのサイズは、資材の密度ではなく、最適な貫通力と積み込み能力が得られるように最適化されています。












バケット充填率の読み方

* カウンターウェイトを含む

補足的作業データ

| タイヤ 26.5 R25 L3 | 標準ブーム | | | ロングブーム | | | |
|-----------------|-------------|-------------|---------------|-------------|-------------|---------------|------|
| | 26.5 R25 L4 | 26.5 R25 L5 | 775/65 R29 L3 | 26.5 R25 L4 | 26.5 R25 L5 | 775/65 R29 L3 | |
| タイヤ上の幅 | mm | +5 | +30 | +180 | +5 | +30 | +180 |
| 地上高 | mm | +18 | +30 | +10 | +18 | +30 | +10 |
| 安定限界層荷重、全旋回 | kg | +250 | +760 | +590 | +220 | +640 | +500 |
| 作業重量 | kg | +400 | +1 060 | +760 | +400 | +1 050 | +750 |

L180H

| タイヤ 26.5 R25 L3 | リハンドリング | | | | 一般用途 | | | 岩石*** | 軽量素材 | ロングブーム* | |
|--------------------|---|---|---|---|---|--|---|---|---|---------|--------|
| |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | |
| | 4.8 m ³ STE P BOE | 5.2 m ³ STE P BOE | 5.5 m ³ STE P BOE | 5.8 m ³ STE P BOE | 4.4 m ³ STE P T SEG | 4.6 m ³ STE P T SEG | 4.8 m ³ STE P T SEG | 4.2 m ³ SPN P T SEG | 7.8 m ³ LM P | | |
| 体積、積み込み ISO/SAE | m ³ | 4.8 | 5.2 | 5.5 | 5.8 | 4.4 | 4.6 | 4.8 | 4.2 | 7.8 | - |
| 110%積み込み係数における体積 | m ³ | 5.3 | 5.7 | 6.1 | 6.4 | 4.8 | 5.1 | 5.3 | 4.6 | 8.6 | - |
| 静的安定限界総荷重、直線 | kg | 23 670 | 23 520 | 23 350 | 23 210 | 21 540 | 21 560 | 21 360 | 22 250 | 20 430 | -3 820 |
| 35°旋回時 | kg | 21 010 | 20 860 | 20 700 | 20 570 | 19 140 | 19 150 | 18 960 | 19 750 | 18 070 | -3 480 |
| 全旋回時 | kg | 20 710 | 20 560 | 20 390 | 20 260 | 18 860 | 18 880 | 18 690 | 19 470 | 17 800 | -3 450 |
| ブレークアウト力 | kN | 224.9 | 224.2 | 216.2 | 210.0 | 235.9 | 236.0 | 226.4 | 212.6 | 173.5 | 3.9 |
| A | mm | 8 890 | 8 890 | 8 960 | 9 010 | 9 000 | 9 000 | 9 070 | 9 140 | 9 360 | 470 |
| E | mm | 1 430 | 1 430 | 1 490 | 1 540 | 1 530 | 1 530 | 1 590 | 1 650 | 1 860 | 20 |
| H**)) | mm | 3 060 | 3 050 | 3 010 | 2 970 | 2 990 | 2 990 | 2 940 | 2 910 | 2 690 | 500 |
| L | mm | 6 010 | 6 010 | 6 040 | 6 110 | 6 130 | 6 170 | 6 180 | 6 320 | 6 300 | 500 |
| M**)) | mm | 1 330 | 1 330 | 1 370 | 1 410 | 1 420 | 1 420 | 1 460 | 1 520 | 1 610 | 20 |
| N**)) | mm | 1 960 | 1 960 | 1 990 | 2 000 | 2 020 | 2 020 | 2 040 | 2 080 | 2 050 | 410 |
| V | mm | 3 200 | 3 400 | 3 400 | 3 400 | 3 200 | 3 200 | 3 200 | 3 230 | 3 400 | - |
| a ₁ 旋回円 | mm | 14 800 | 14 990 | 15 010 | 15 040 | 14 850 | 14 850 | 14 880 | 14 960 | 15 220 | - |
| 作業重量 | kg | 28 070 | 28 190 | 28 290 | 28 360 | 27 020 | 27 060 | 27 120 | 28 440 | 27 470 | 270 |

*) 4.6 m³ GP STE P T SEGバケットで測定 注: 本表はボルボ純正部品のみ適用されます。

**) バケット爪の先端またはボルトオンの先端で測定。ダンプ角度45°のときダンプ高さからバケット先端まで測定。(スベードノーズバケットは42°)

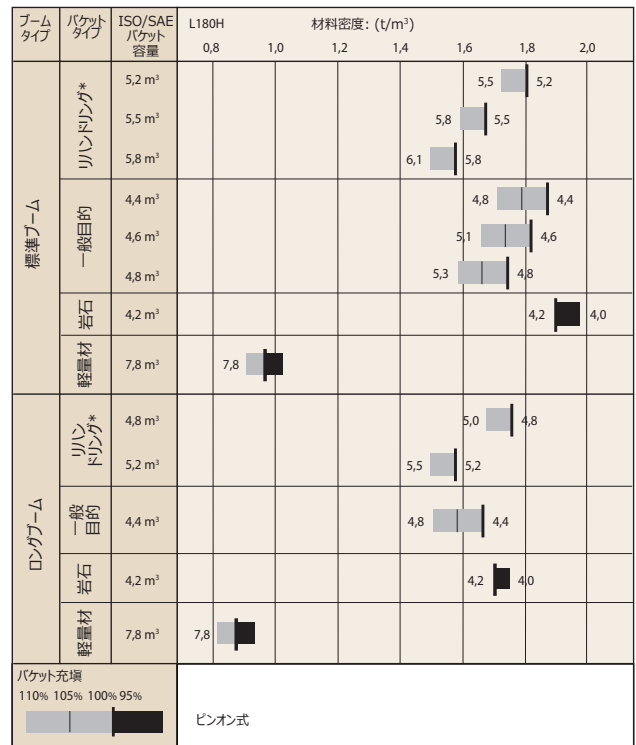
**) 26.5 R25 L5 タイヤで測定

バケット選定用チャート

バケットの選択は、材料の密度および予想されるバケット積み込み係数によって異なります。実際のバケット容積は、オープンバケット設計、全ポジションのロールバック角度、およびバケット積み込み性能などを含むTPリンケージの特性により、定格容積を上回る場合があります。この例では標準ブームの構成を表しています。例: 砂および砂利。詰め込み係数 ~ 105%、密度1.6 t/m³。結果: 4.6 m³のバケットは4.8 m³を運搬可能。最適な安定性を確保するためにバケット選定用チャートを必ず確認してください。

| 資材 | バケット積み込み、% | 資材の密度、t/m ³ | ISO/SAEバケット容量、m ³ | 実際の容量、m ³ |
|------|------------|------------------------|------------------------------|----------------------|
| 土/粘土 | ~ 110 | ~ 1.7 | 4.4 | ~ 4.8 |
| | | ~ 1.6 | 4.6 | ~ 5.1 |
| | | ~ 1.5 | 4.8 | ~ 5.3 |
| 砂/砂利 | ~ 105 | ~ 1.7 | 4.4 | ~ 4.6 |
| | | ~ 1.6 | 4.6 | ~ 4.8 |
| | | ~ 1.5 | 4.8 | ~ 5.1 |
| 骨材 | ~ 100 | ~ 1.8 | 5.2 | ~ 5.2 |
| | | ~ 1.7 | 5.5 | ~ 5.5 |
| | | ~ 1.6 | 5.8 | ~ 5.8 |
| 岩石 | ≤100 | ~ 1.7 | 4.3 | ~ 4.3 |

岩石用バケットのサイズは、資材の密度ではなく、最適な貫通力と積み込み能力が得られるように最適化されています。



バケット充填率の読み方










*カウンターウェイトを含む

補足的作業データ

| タイヤ 26.5 R25 L3 | 標準ブーム | | | ロングブーム | | | |
|-----------------|-------------|-------------|---------------|-------------|-------------|---------------|--------|
| | 26.5 R25 L4 | 26.5 R25 L5 | 775/65 R29 L3 | 26.5 R25 L4 | 26.5 R25 L5 | 775/65 R29 L3 | |
| タイヤ上の幅 | mm | +5 | +30 | +130 | +5 | +30 | +130 |
| 地上高 | mm | +18 | +40 | +10 | +18 | +40 | +10 |
| 安定限界総荷重、全旋回 | kg | +280 | +770 | +600 | +250 | +760 | +530 |
| 作業重量 | kg | +400 | +1 050 | +920 | +400 | +1 050 | +1 120 |

仕様

L220H

| タイヤ 29.5 R25 L3 | リハンドリング | | | | 一般用途 | | | 岩石*** | 軽量素材 | ロングブーム* | |
|--------------------|---|---|---|---|---|--|---|---|---|---------|--------|
| |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | |
| | 5.6 m ³ STE P BOE | 5.9 m ³ STE P BOE | 6.3 m ³ STE P BOE | 4.9 m ³ STE P T SEG | 5.2 m ³ STE P T SEG | 5.6 m ³ STE P T SEG | 4.5 m ³ SPN P T SEG | 5.0 m ³ SPN P T SEG | 8.2 m ³ LM P | | |
| 体積、積み込み ISO/SAE | m ³ | 5.6 | 5.9 | 6.3 | 4.9 | 5.2 | 5.6 | 4.5 | 5.0 | 8.2 | 0 |
| 110%積み込み係数における体積 | m ³ | 6.2 | 6.5 | 6.9 | 5.4 | 5.7 | 6.2 | 5.0 | 5.5 | 9.0 | 0 |
| 静的安定限界総荷重、直線 | kg | 25 270 | 25 140 | 24 960 | 23 960 | 23 900 | 23 600 | 24 900 | 23 770 | 22 820 | -2 890 |
| 35°旋回時 | kg | 22 420 | 22 290 | 22 120 | 21 280 | 21 220 | 20 940 | 22 150 | 21 090 | 20 190 | -2 650 |
| 全旋回時 | kg | 22 090 | 21 970 | 21 800 | 20 980 | 20 910 | 20 630 | 21 840 | 20 780 | 19 890 | -2 620 |
| ブレークアウト力 | kN | 228.9 | 223.1 | 215.0 | 255.9 | 244.5 | 229.0 | 211.5 | 196.5 | 190.8 | 3.4 |
| A | mm | 9 270 | 9 310 | 9 380 | 9 310 | 9 350 | 9 460 | 9 580 | 9 730 | 9 580 | 310 |
| E | mm | 1 470 | 1 510 | 1 570 | 1 510 | 1 540 | 1 640 | 1 730 | 1 860 | 1 750 | -30 |
| H**)) | mm | 3 160 | 3 130 | 3 080 | 3 130 | 3 110 | 3 040 | 3 030 | 2 930 | 2 910 | 370 |
| L | mm | 6 260 | 6 290 | 6 370 | 6 370 | 6 440 | 6 440 | 6 450 | 6 510 | 6 450 | 360 |
| M**)) | mm | 1 400 | 1 440 | 1 480 | 1 430 | 1 470 | 1 560 | 1 700 | 1 800 | 1 610 | -30 |
| N**)) | mm | 2 100 | 2 120 | 2 150 | 2 120 | 2 160 | 2 200 | 2 250 | 2 300 | 2 180 | 270 |
| V | mm | 3 400 | 3 400 | 3 400 | 3 430 | 3 400 | 3 400 | 3 430 | 3 430 | 3 700 | - |
| a ₁ 旋回円 | mm | 15 570 | 15 590 | 15 620 | 15 610 | 15 610 | 15 670 | 15 770 | 15 850 | 16 020 | - |
| 作業重量 | kg | 31 950 | 32 020 | 32 130 | 31 160 | 31 190 | 31 260 | 32 710 | 33 130 | 31 660 | 380 |

*) 5.2 m³ GP STE P T SEGバケットで測定 注: 本表はボルボ純正部品のみ適用されます。


**) バケット爪の先端またはボルトオンの先端で測定。ダンプ角度45°のときダンプ高さからバケット先端まで測定。(スベードノーズバケットは42°)

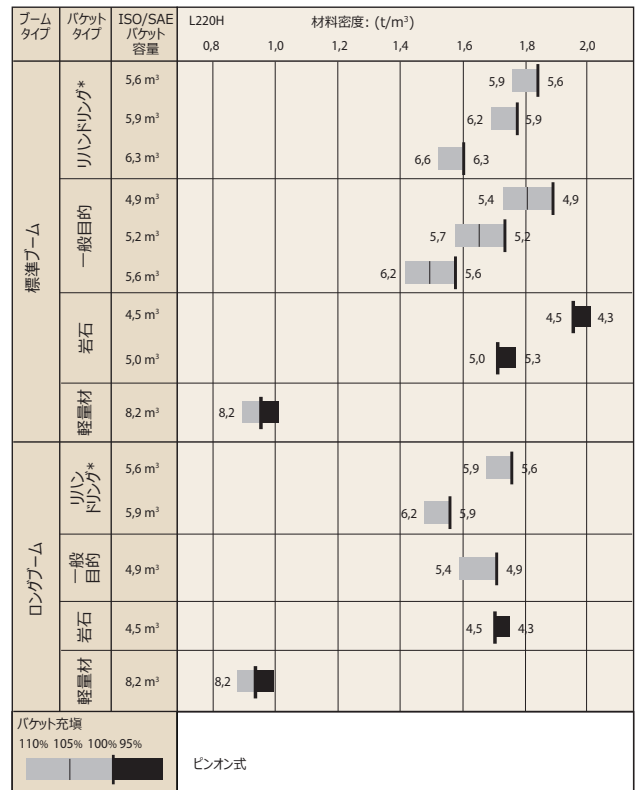
***) 29.5 R25 L5 タイヤで測定

バケット選定用チャート

バケットの選択は、材料の密度および予想されるバケット積み込み係数によって異なります。実際のバケット容積は、オープンバケット設計、全ポジションのロールバック角度、およびバケット積み込み性能などを含むT Pリンケージの特性により定格容積を上回る場合があります。この例では標準ブームの構成を表しています。例: 砂および砂利。詰め込み係数 ~ 105%、密度1.6 t/m³、結果: 5.2 m³のバケットは5.5 m³を運搬可能。最適な安定性を確保するためにバケット選定用チャートを必ず確認してください。

| 素材 | バケット積み込み、% | 資材の密度、t/m ³ | ISO/SAEバケット容量、m ³ | 実際の容量、m ³ |
|------|------------|---|------------------------------|----------------------|
| 土/粘土 | ~ 110 |  | ~ 1.6 | ~ 5.4 |
| | | | ~ 1.5 | ~ 5.7 |
| | | | ~ 1.4 | ~ 5.9 |
| 砂/砂利 | ~ 105 |  | ~ 1.7 | ~ 5.1 |
| | | | ~ 1.6 | ~ 5.5 |
| | | | ~ 1.5 | ~ 5.7 |
| 骨材 | ~ 100 |  | ~ 1.8 | ~ 5.6 |
| | | | ~ 1.7 | ~ 5.9 |
| | | | ~ 1.6 | ~ 6.3 |

岩石 ≤100  ~ 1.7 4.5 ~ 4.5
 岩石用バケットのサイズは、資材の密度ではなく、最適な貫通力と積み込み能力が得られるように最適化されています。



バケット充填率の読み方

*カウンターウェイトを含む

補足的作業データ

| タイヤ 29.5 R25 L4 | 標準ブーム | | | ロングブーム | | | |
|-----------------|-------------|-------------|---------------|-------------|-------------|---------------|------|
| | 29.5 R25 L3 | 29.5 R25 L5 | 875/65 R29 L4 | 29.5 R25 L3 | 29.5 R25 L5 | 875/65 R29 L4 | |
| タイヤ上の幅 | mm | -20 | +35 | +95 | -20 | +35 | +95 |
| 地上高 | mm | ±0 | +40 | -10 | ±0 | +40 | -20 |
| 安定限界総荷重、全旋回 | kg | -100 | +1 010 | +180 | -90 | +930 | +180 |
| 作業重量 | kg | -80 | +1 490 | +650 | -80 | +1 500 | +650 |

装備

| 標準装備 | L150H | L180H | L220H |
|--|-------|-------|-------|
| エンジン | | | |
| 排気ガス後処理システム | ● | ● | ● |
| 2段階エアクリーナ、プレクリーナ、プライマリおよびセカンダリフィルタ | ● | ● | ● |
| 導入空気の予熱 | ● | ● | ● |
| 水抜き装置付き燃料プレフィルタ | ● | ● | ● |
| 燃料フィルタ | ● | ● | ● |
| クランクケースブリーザオイルトラップ | ● | ● | ● |
| 外部ラジエータエアインテーク保護 | ● | ● | ● |
| ドライブトレイン | | | |
| オートマチックパワーシフト | ● | ● | ● |
| 完全オートマチック変速、1-4 | ● | ● | ● |
| PWM制御変速 | ● | ● | ● |
| 油圧レバーコンソールの近くに前進・後退スイッチ | ● | ● | ● |
| トランスミッションオイルレベル点検用ガラス窓 | ● | ● | ● |
| ディファレンシャル: フロント、100%油圧デフロック。リア、従来型。 | ● | ● | ● |
| ロックアップ付きオプティシフト、RBB | ● | ● | ● |
| 1速ロックアップ | ● | ● | ● |
| 電気系統 | | | |
| 24V、オプション装備のアクセサリ用に配線済み | ● | ● | ● |
| オルタネータ 24V/80A/2280W | ● | ● | ● |
| バッテリー切断スイッチ | ● | ● | ● |
| 燃料ゲージ | ● | ● | ● |
| アワーメータ | ● | ● | ● |
| 電気式ホーン | ● | ● | ● |
| 計器クラスタ: 燃料レベル ディーゼル排気フルイド/AdBlue残量 トランスミッション温度 クーラント温度 計器照明 | ● | ● | ● |
| 照明: ハイビーム/ロービーム切替可能ツインハロゲン式フロントヘッドライト パーキングライト ブレーキおよびテールライト(ダブル) 点滅ハザードライト機能付き方向指示器 ハロゲン作業灯(フロント2カ所、リア2カ所) | ● | ● | ● |

| 標準装備 | L150H | L180H | L220H |
|---|-------|-------|-------|
| コントロールモニタリングシステム | | | |
| 機械データのモニタリングと記録 | ● | ● | ● |
| コントロールディスプレイ | ● | ● | ● |
| 燃費 | ● | ● | ● |
| ディーゼル排気フルイド/AdBlue消費量 | ● | ● | ● |
| 外気温 | ● | ● | ● |
| 時計 | ● | ● | ● |
| 警告および方向指示器表示灯のテスト機能 | ● | ● | ● |
| ブレーキテスト | ● | ● | ● |
| テスト機能、最大ファン速度での騒音レベル | ● | ● | ● |
| 警告および方向指示器表示灯: バッテリー充電中 パーキングブレーキ | ● | ● | ● |
| 警告およびディスプレイメッセージ: 再生 エンジン用クーラント温度 混合気温度 エンジンオイル温度 エンジンオイル圧力 トランスミッションオイル温度 トランスミッションオイル圧力 油圧オイル温度 ブレーキ圧 パーキングブレーキ作動中 ブレーキチャージング中 方向転換時のスピードオーバー アクスルオイル温度 ステアリング圧力 クランクケース圧力 アタッチメントロック開状態 安全ベルト警告 | ● | ● | ● |
| 残量レベル警告: 燃料レベル ディーゼル排気フルイド/AdBlue残量 エンジンオイル残量 エンジンクーラント残量 トランスミッションオイル残量 油圧オイル残量 ウォッシュフルイド残量 | ● | ● | ● |
| 故障が疑われる際、エンジントルクを低減する機能: エンジンクーラント温度高 エンジンオイル温度高 エンジンオイル圧力低 クランクケース圧力高 吸気温度高 | ● | ● | ● |
| 故障が疑われる際、エンジンを停止してアイドル状態にする機能: トランスミッションオイル温度高 トランスミッションクラッチの滑り | ● | ● | ● |
| キーパッド、バックライト | ● | ● | ● |
| ギアを入れたときインターロックを開始する | ● | ● | ● |

装備

| 標準装備 | L150H | L180H | L220H |
|---|-------|-------|-------|
| 油圧系 | | | |
| メインバルブ、油圧パイロット付き複動2方向スプール | ・ | ・ | ・ |
| 可変容量型アキシヤルピストンポンプ(3)を以下に使用： 1 作動油圧、パイロット油圧、およびブレーキシステム 2 作動油圧、パイロット油圧、ステアリングおよびブレーキシステム 3 冷却ファンおよびブレーキシステム | ・ | ・ | ・ |
| 電気油圧サーボ制御 | ・ | ・ | ・ |
| 電子油圧レバーロック | ・ | ・ | ・ |
| 自動ブームキックアウト | ・ | ・ | ・ |
| 自動バケットポジション | ・ | ・ | ・ |
| 複動油圧シリンダ | ・ | ・ | ・ |
| 油圧オイルレベル点検用ガラス窓 | ・ | ・ | ・ |
| 油圧オイルクーラ | ・ | ・ | ・ |
| ブレーキシステム | | | |
| デュアルブレーキ回路 | ・ | ・ | ・ |
| デュアルブレーキペダル | ・ | ・ | ・ |
| 二次ブレーキシステム | ・ | ・ | ・ |
| パーキングブレーキ、電気油圧 | ・ | ・ | ・ |
| ブレーキ摩耗インジケータ | ・ | ・ | ・ |
| キャブ | | | |
| ROPS (ISO 3471)、FOPS (ISO 3449) | ・ | ・ | ・ |
| シングルキーキット (ドア/スタート) | ・ | ・ | ・ |
| 防音内張り | ・ | ・ | ・ |
| シガレットライター、24V電源出力 | ・ | ・ | ・ |
| 施錠付きドア | ・ | ・ | ・ |
| 外気取入口およびデフロスタ付きキャブヒーター | ・ | ・ | ・ |
| エアフィルター2個付き外気取入口 | ・ | ・ | ・ |
| 自動ヒーター制御 | ・ | ・ | ・ |
| フロアマット | ・ | ・ | ・ |
| デュアル室内灯 | ・ | ・ | ・ |
| 室内後方ミラー | ・ | ・ | ・ |
| デュアル室外後方ミラー | ・ | ・ | ・ |
| スライディングウィンドウ、右側 | ・ | ・ | ・ |
| フロント着色ガラス | ・ | ・ | ・ |
| 巻き取り式シートベルト (SAE J386) | ・ | ・ | ・ |
| 調節可能操舵ハンドル | ・ | ・ | ・ |
| 収納用コンパートメント | ・ | ・ | ・ |
| 書類用収納ポケット | ・ | ・ | ・ |
| サンバイザ | ・ | ・ | ・ |
| ドリンクホルダ | ・ | ・ | ・ |
| 窓ガラス用ウォッシャー (フロントおよびリア) | ・ | ・ | ・ |
| 窓ガラス用ワイパ (フロントおよびリア) | ・ | ・ | ・ |
| 間欠ワイパー機能 (フロントおよびリア) | ・ | ・ | ・ |

| 標準装備 | L150H | L180H | L220H |
|--|-------|-------|-------|
| 整備・メンテナンス | | | |
| エンジンオイル遠隔抜き取り・補充 | ・ | ・ | ・ |
| トランスミッションオイル遠隔抜き取り・補充 | ・ | ・ | ・ |
| 潤滑マニフォールド、地上からアクセス可能 | ・ | ・ | ・ |
| 圧力チェック接続：トランスミッションおよび油圧、クイック接続 | ・ | ・ | ・ |
| ツールボックス (施錠可能) | ・ | ・ | ・ |
| 室外装備 | | | |
| ハンドレール(橙色に塗装) | ・ | ・ | ・ |
| フェンダ、フロントおよびリア | ・ | ・ | ・ |
| 粘性キャブマウント | ・ | ・ | ・ |
| エンジンおよびトランスミッション用ラバーマウント | ・ | ・ | ・ |
| フレーム、ジョイントロック | ・ | ・ | ・ |
| 破壊行使防止ロックを以下に採用： エンジンコンパートメント ラジエータグリル | ・ | ・ | ・ |
| 吊り上げ用アイボルト | ・ | ・ | ・ |
| タイダウン用アイボルト | ・ | ・ | ・ |
| 組立式カウンターウェイト | ・ | ・ | ・ |

| オプション装備 | | | |
|-----------------------------------|-------|-------|-------|
| | L150H | L180H | L220H |
| エンジン | | | |
| 前置きエアクリーナ、サイクロン式 | ● | ● | ● |
| 前置きエアクリーナ、オイルバス式 | ● | ● | ● |
| 前置きエアクリーナ、ターボ式 | ● | ● | ● |
| エンジン自動停止機能 | ● | ● | ● |
| エンジン遅延停止機能 | ● | ● | ● |
| エンジンブロックヒータ230V/110V | ● | ● | ● |
| 給油ストレナー | ● | ● | ● |
| 燃料ヒーター | ● | ● | ● |
| ハンドスロットル制御 | ● | ● | ● |
| 最高ファン速度、高温気候 | ● | ● | ● |
| ラジエータ、防錆処理 | ● | ● | ● |
| 反転可能冷却ファン | ● | ● | ● |
| 反転可能冷却ファンおよびアクスル用オイルクーラー | ● | ● | ● |
| タイヤ | | | |
| 26.5 R25 | ● | ● | — |
| 775/65 R29 | ● | ● | — |
| 29.5 R25 | — | — | ● |
| 875/65 R29 | — | — | ● |
| ドライブトレイン | | | |
| デフロックフロント100%、リミテッドスリップ (リア) | ● | ● | ● |
| 速度リミッタ | ● | ● | ● |
| ホイール/アクスルシールガード | ● | ● | ● |
| 電気系統 | | | |
| 盗難防止装置 | ● | ● | ● |
| 緊急停止機構 | ● | ● | ● |
| ロック装置、タグアウトロックアウト | ● | ● | ● |
| ヘッドライト、左光軸 | ● | ● | ● |
| ライセンスプレートホルダ、照明 | ● | ● | ● |
| リアビューカメラシステム、キャブ内カラーLCD モニタ | ● | ● | ● |
| 後方ミラー、ロングアーム | ● | ● | ● |
| 後方ミラー、調節式、ヒータ付き、ロングアーム | ● | ● | ● |
| 後退ギア使用時作業灯点灯 (光度低減) | ● | ● | ● |
| 後退アラーム、可聴 | ● | ● | ● |
| リバースアラーム、ホワイトノイズ | ● | ● | ● |
| 後退警告灯、ストロボライト | ● | ● | ● |
| ヘッドライト支持ブラケット (ショート) | ● | ● | ● |
| サイドマーカーランプ | ● | ● | — |
| 警告ビーコンLED | ● | ● | ● |
| 自動警告ビーコンLED | ● | ● | ● |
| LEDヘッドライト | ● | ● | ● |
| LEDテールライト | ● | ● | ● |
| LED作業灯、アタッチメント | ● | ● | ● |
| キャブLED作業灯 (フロントおよびリア) | ● | ● | ● |
| キャブLED作業灯、フロント、2 X 補助、4 X LED ランプ | ● | ● | ● |
| キャブLED作業灯、リア、2 X 補助、4 X LED ランプ | ● | ● | ● |
| LED作業灯、リアグリル内、2 x LED ランプ | ● | ● | ● |
| LED作業灯、フロントのヘッドライト上、2 x LED ランプ | ● | ● | ● |
| LED作業灯、キャブ側面、4 x LED ランプ | ● | ● | ● |
| LEDライトパッケージ | ● | ● | ● |
| 作業灯ハロゲン、アタッチメント | ● | ● | ● |
| キャブLED作業ライト (フロントおよびリア) | ● | ● | ● |
| キャブ作業灯ハロゲン、リア | ● | ● | ● |
| 配電ユニット24ボルト | ● | ● | ● |
| オルタネータ120アンペア、ヘビーデューティ | ● | ● | ● |
| ロードアシスト | ● | ● | ● |
| レーダー探知システム | ● | ● | ● |
| 前方カメラ、カラー | ● | ● | ● |
| パーキングブレーキアラーム、エアサス座席用可聴アラーム | ● | ● | ● |
| ジャンプスタートコネクタ、NATO式 | ● | ● | ● |

| オプション装備 | | | |
|--|-------|-------|-------|
| | L150H | L180H | L220H |
| 油圧系 | | | |
| ブームサスペンションシステム | ● | ● | ● |
| 個別アタッチメントロッキング | ● | ● | ● |
| 北極圏キット、第3機能用 | ● | ● | ● |
| ブームシリンダホースおよびチューブガード | ● | ● | ● |
| 油圧フルイド、生分解性、ボルボ純正 | ● | ● | ● |
| 油圧フルイド、耐火性 | ● | ● | ● |
| 油圧フルイド、高温気候 | ● | ● | ● |
| 油圧第3機能 | ● | ● | ● |
| 油圧第3~4機能 | ● | ● | ● |
| シングルレバー制御、油圧第2機能 | ● | ● | ● |
| シングルレバー制御、油圧第3機能 | ● | ● | ● |
| シングルレバー制御、油圧第4機能 | ● | ● | ● |
| ブレーキシステム | | | |
| オイルクーラおよびフィルタ (フロントおよびリアアクスル) | ● | ● | ● |
| ステンレス製、ブレーキライン | ● | ● | — |
| キャブ | | | |
| オペレータマニュアル用固定具 | ● | ● | ● |
| 自動冷暖房制御機構、ACC | ● | ● | ● |
| ACC制御パネル、カ氏スケール付き | ● | ● | ● |
| 石綿粉塵保護フィルタ | ● | ● | ● |
| 灰皿 | ● | ● | ● |
| キャブ前置きエアクリーナ、サイクロン式 | ● | ● | ● |
| 炭素フィルタ | ● | ● | ● |
| カバープレート、キャブ下 | ● | ● | ● |
| ランチボックスホルダ | ● | ● | ● |
| ボルボ アームレスト、オペレータ座席、左 | ● | ● | ● |
| オペレータ座席、ボルボ エアサス、ヘビーデューティ、ハイバック、ヒーター付き | ● | ● | ● |
| オペレータ座席、(標準エアシート) 2点シートベルト | ● | ● | ● |
| オペレータ座席、(標準エアシート) 3点シートベルト | ● | ● | ● |
| 無線設置キット (12V差し込み口含む)、左側。 | ● | ● | ● |
| 無線設置キット (12V差し込み口)、右側。 | ● | ● | ● |
| 無線 (AUX、BluetoothおよびUSB接続) | ● | ● | ● |
| サブウーハ | ● | ● | ● |
| 操舵ハンドルノブ | ● | ● | ● |
| サンブラインド、リアウィンドウ | ● | ● | ● |
| サンブラインド、サイドウィンドウ | ● | ● | ● |
| タイマー付きキャブヒータ | ● | ● | ● |
| ウィンドウ、スライド式、ドア | ● | ● | ● |
| 共通ドアノブ/イグニッションキー | ● | ● | ● |
| リモートドアオープン | ● | ● | ● |
| 前方ミラー | ● | ● | ● |

装備

| オプション装備 | | | |
|--------------------------------|-------|-------|-------|
| | L150H | L180H | L220H |
| キャブヒータ電源差し込み口240V | ● | ● | ● |
| 整備・メンテナンス | | | |
| 自動潤滑システム | ● | ● | ● |
| ロングブーム用自動潤滑システム | ● | ● | ● |
| グリースニップルガード | ● | ● | ● |
| オイルサンプリング弁 | ・ | ・ | ・ |
| 潤滑システムへのグリース補充ポンプ | ・ | ・ | ・ |
| 工具キット | ・ | ・ | ・ |
| ホイールナットレンチキット | ・ | ・ | ・ |
| CareTrack、GSM、GSM/衛星 | ・ | ・ | ・ |
| テレマティクス、受信契約 | ・ | ・ | ・ |
| 保護装置 | | | |
| 胴体ガードフロント | ・ | ・ | ・ |
| 胴体ガードリア | ・ | ・ | ・ |
| カバープレート、ヘビーデューティ、フロントフレーム | ・ | ・ | ・ |
| カバープレート、リアフレーム | ・ | ・ | ・ |
| キャブ、ヘビーデューティ | ・ | ・ | ・ |
| フロントヘッドライト用ガード | ・ | ・ | ・ |
| ラジエータグリル用ガード | ・ | ・ | ・ |
| テールライト用ガード | ・ | ・ | ・ |
| ウィンドウ、サイドおよびリアガード | ・ | ・ | ・ |
| フロントガラスガード | ・ | ・ | ・ |
| 腐食保護、機械の塗装 | ・ | ・ | ・ |
| 腐食保護、アタッチメントブラケットの塗装 | ・ | ・ | - |
| バケット爪保護 | ・ | ・ | - |
| 室外装備 | | | |
| キャブラダー、ゴム緩衝式 | ・ | ・ | ・ |
| 除去されたフロント泥よけ | ・ | ・ | ・ |
| 消火システム | ・ | ・ | ・ |
| 泥よけ、フルカバー、フロントおよびリア、80シリーズタイヤ用 | ・ | ・ | ・ |
| 泥よけ、フルカバー、フロントおよびリア、65シリーズタイヤ用 | ・ | ・ | ・ |
| ロングブーム | ・ | ・ | ・ |
| トーヒッチ | ・ | ・ | ・ |

| オプション装備 | | | |
|---------------------------|-------|-------|-------|
| | L150H | L180H | L220H |
| その他装備 | | | |
| CEマーキング | ・ | ・ | ・ |
| コンフォートドライブコントロール (CDC) | ・ | ・ | ・ |
| カウンターウェイト、ロギング | ・ | ・ | ・ |
| カウンターウェイト、シグナル塗装、シェブロン柄 | ・ | - | - |
| 2次ステアリング、自動テスト機能付き | ・ | ・ | ・ |
| サウンドデカール、欧州 | ・ | ・ | ・ |
| サウンドデカール、米国 | ・ | ・ | ・ |
| 反射ステッカ (デカール)、機械輪郭 | ・ | ・ | ・ |
| 反射ステッカ (ストライプ)、機械輪郭キャブ | ・ | ・ | ・ |
| 騒音軽減キット、車外 | ・ | ・ | ・ |
| 標識、50 km/h | ・ | - | - |
| アタッチメント | | | |
| バケット: | ・ | ・ | ・ |
| ロック直線またはスベードノーズ型 | ・ | ・ | ・ |
| 一般用途 | ・ | ・ | ・ |
| リハンドリング | ・ | ・ | ・ |
| サイドダンプ | ・ | ・ | ・ |
| 軽量素材 | ・ | ・ | ・ |
| 摩耗部品: | ・ | ・ | ・ |
| ボルト固定式および溶接式バケット爪 | ・ | ・ | ・ |
| 区分 | ・ | ・ | ・ |
| 3区分に分けられたアタッチメント先端、ボルト固定式 | ・ | ・ | ・ |
| フォーク機器 | ・ | ・ | ・ |
| 資材ハンドリングアーム | ・ | ・ | ・ |
| 丸太引っ掛け鉤 | ・ | ・ | ・ |

ボルボのオプション装備（一部）

増設油圧配管



セントラル潤滑システム



消火システム



外部アクスルオイル冷却



LEDライトパッケージ



ロングブーム



一部製品は特定市場で発売されていない場合があります。絶えず改良を行うことをよとする方針に基づき、当社は、予告なしに仕様や設計を変更する権利を留保します。図解部分は、機械の標準版を例にしたものとは限りません。

VOLVO

Volvo Construction Equipment

www.volvoce.com